



「皆様の負託に応える より良いまちづくりへ」

白鷹町議会議長 遠藤 幸一

新年 明けましておめでとうござ
います。町民の皆様におか
れましては、希望に満ちた新春をお迎
えのことと、心からお慶び申し上げま
す。

昨年は、全国各地で大地震や火山の
噴火、台風被害などに見舞われました
が、本町においては、大きな災害もな
く過ごせましたことに安堵していると
ころであります。今年も災害のない安
全で安心な生活が送れる年となるよう
お祈り申し上げます。

さて、町議会では、昨年10月に町長
選挙に併せて補欠選挙が行われ、新た
な議員を迎えスタートしております。
今、地方議会は地方自治体の意思を決
定する機関として、また、執行機関を
監視する機関として町民の皆様の声や
ご意見を町政に反映していくことが重
要になっていきます。昨年から選挙権年
齢が18歳以上に引き下げられ、若い
方々にも関心を持っていただけるよう
にしなければなりません。議会の情報
公開や説明責任を果たし、議員の資質
の向上を図りながら、町民の皆様の負
託に応える議会運営を目指してまいり
ますので、今後ともご理解とご協力を
お願いいたします。

また、議会内に議会活性化特別委員
会を設置し、定数・報酬・議会活性化

策などを研究・検討しているところで
あります。町民の皆様のご意見をお聞
かせいただければありがたいと存しま
す。

白鷹町も人口減少・少子高齢社会が
到来する中で、第5次総合計画や総合
戦略に沿って、「日本の紅（あか）を
つくる町」、「シラタカ・レッド」の取
り組みなどを中心に各種施策が展開さ
れております。また、新荒砥橋やまち
づくり複合施設などの大きな施設整備
も着実に進んでおり、完成が待たれる
ところでもあります。

議会といたしましても、定例会等の
審議のみならず、政策提言等を行いな
がら、より良いまちづくりを進めてま
いりたいと思えます。町民の皆様によ
り一層のご支援、ご協力を賜りますよ
うお願いいたします。

結びに、新しい年が活力にあふれ、
町民の皆様が笑顔で暮らせる素晴らし
い年になりますよう心より祈念申し上
げまして、新年のごあいさつといたし
ます。

